

令和元年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」、「楽しい」という意味です。



「阿寒でのアイヌの立場と 今後のゆくえ」

講師：廣野 洋 氏
(阿寒アイヌ協会会長)

廣野さんは釧路市春採に生まれ、祖父母が暮らす阿寒湖アイヌコタンで少年時代を過ごしました。その後上京し、アイヌ料理店シラ・チセの運営や首都圏アイヌの民族儀式等で中心的役割を果たしました。2008年に阿寒湖に戻り、古式舞踊の踊り手などとして働きつつ文化伝承に力を注いでいます。また、観光振興の活用等でアイヌの自立に繋がる視察、交流等も盛んに行い、アイヌ文化専門のコンサルティング会社を設立しました。今回は、廣野さんの多岐にわたる活動をお話しいたします。

日 時 令和元年7月19日(金) 19:00～20:30

会 場 アイヌ文化交流センター

(東京都中央区八重洲2-4-1 3ユニゾ八重洲2丁目ビル3階)

TEL: 03-3245-9831 FAX: 03-3510-2155

定 員 40名程度 (申込不要: 満員の場合はご容赦ください)

参加費 無 料

主 催 (公財) アイヌ民族文化財団